

平成29年度第2号(通算7号)

# 世田谷区立平和資料館だより

平成29年7月13日発行 / 生活文化部人権・男女共同参画担当課 平和資料館



## 「平和映画祭」



7月28日(金)・29日(土)・30日(日)の3日間、平和映画祭を開催します。平和映画祭は、今まで区立教育センターで開催してまいりましたが、今年度より平和資料館(世田谷公園内)で実施いたします。

今年度のテーマ … 「戦争再考」  
上映場所 … 平和資料館多目的室  
入場無料

1日目には長崎、3日目には広島で被爆された方のお話をうかがいます。

7月28日(金)	7月29日(土)	7月30日(日)
13:30～16:00	(午前の部)10:30～11:55 (午後の部)13:30～14:55	13:30～16:00
<p>＜記録映画＞</p> <p>「太平洋戦争 沖繩そして敗戦」(68分) 太平洋戦争後半の記録映画</p> <p>「長崎の記憶」(37分) 被爆後の長崎の被害の記録</p> <p>○長崎被爆者の話</p>	<p>＜児童向けアニメ＞</p> <p>「おこりじぞう」(28分) 原爆にたおれた少女を見て 変わるお地蔵様の顔</p> <p>「君知ってる?首都炎上」(18分) 東京大空襲3つの体験談</p> <p>「一つの花」(23分) 出征した父との思い出の花</p>	<p>＜再現映画＞</p> <p>「ヒロシマ」(104分) 広島原爆のドラマ。被爆やその直後の様子、救護所の様子などが再現されている。</p> <p>○ヒロシマ被爆者の話 ○映画制作関係者の話</p>



## 「地域巡回展」

例年8月に実施していましたが教育センターの「特別展」は、今年度から、場所を平和資料館に移して、地域巡回展の1回目として実施いたします。その後8月25日より各地区を巡回いたします。

テーマ: 「世界史の中の太平洋戦争」

内容: 第2次世界大戦はドイツの侵攻で始まり、ミズーリ号上での日本の降伏文書調印で終わります。今回は、ヨーロッパやアジアの国々とのかわりという点から太平洋戦争を見ていきます。

巡回日程: (展示初日は午後からの開催となります)

- ①平和資料館多目的室(8/2～)    ②区役所第2庁舎(8/25～)
- ③尾山台地区会館(9/14～)    ④烏山区民センター(9/29～)
- ⑤鎌田区民センター(10/12～)    ⑥代田区民センター(10/27～)

訂正: 4月発行の平和資料館だより(平成29年度第1号)で地域巡回展の日程に誤りがありました。お詫びを申し上げますとともに、下記のように訂正いたします。

- 代田区民センター(10/27～11/10)    ◎代田区民センター(10/27～11/9)



28年度  
鎌田区民センターの地域巡回展

### 第3回企画展 (3月23日～6月25日)

## 「太平洋戦争で海に沈んだ民間船と海員たち」を終えて

太平洋戦争で徴用された民間船に乗船し戦没した海員は6万人に上るにもかかわらず、それらの方々に光が当てられることはほとんどありませんでした。

今回の企画展には、父親や親族が戦没海員だったという方が多く来られ、その思いを語っていただきました。また、電話での問い合わせも多く、戦没船への思いを胸にしまっていた方が多くいたのだと実感いたしました。

次に、見学された方のご感想をいくつか、ご紹介いたします。

○戦没船を取り上げるのは、大変有意義な展示だと思います。戦争を考える上で重要なテーマとしてもっと広く扱われることを願っています。神戸の資料館・日本郵船の博物館以外では戦没船を取り上げられることは、ほとんどありません。

○「軍隊・軍人・兵士」の陰に置かれがちな民間徴用の実態を「民間船・海員」の視角から詳細に知ることができました。世田谷区の「平和都市宣言」が今後とも企画を通じて体现され続けることに期待します。



5月25日の企画展講演会

## 収蔵品紹介

本館では、戦争・戦災を体験された方の証言を記録に残す取り組みを進めています。ここでは、平和資料館(資料室)が制作した戦争体験証言映像(DVD)をご紹介します。

越石家の場合	学童疎開インタビュー 戦時下の生活	学童集団疎開 松澤国民学校	目の当たりにした東京大空襲の惨禍と船橋での空襲体験、戦後の生活
20年5月24、25日の代田2丁目付近の空襲や避難の様子。根津山に掘られた防空壕のこと。他	学童疎開についてのインタビュー(5名)と戦時下の生活の映像(国民学校授業・防火訓練・学徒動員)	松澤国民学校の集団疎開疎開した児童と迎えた児童(後に夫婦)の証言。疎開したお寺の現在の様子	荷物を運ぶ途中で見た東京大空襲の惨禍。世田谷の船橋での空襲体験。
近衛野砲兵連隊の記憶	戦時中の生活の様子、疎開生活、空襲、代沢の様子	代沢国民学校の疎開生活	銀座空襲と麴町での戦災体験
19歳で初年兵として入隊した語り部が語る近衛野砲兵連隊(現昭和女子大)の様子。終戦前後の様子。	当時の中学1年生が体験した代沢(当時下代田)の空襲。卒業で帰京した疎開の6年生。戦時中の代沢での生活	長野県の浅間温泉、広丘村での代沢国民学校4年生の疎開生活。寮での特攻隊員との交流。	病弱なため学童集団疎開に行かず東京銀座に残った児童が体験した空襲体験。

このほかにも、語り部の話をまとめたDVDやその話をもとに制作した教材ビデオ、戦争関係の講演会の記録ビデオなども所蔵しています。

これらのビデオは、当館ライブラリにて見ることができます。また、貸し出しができるものもあります。

### 休館日変更

8月15日(火)は開館いたします。  
翌16日(水)は休館です。

- 開館時間 午前9時～午後5時 (入館は午後4時45分まで)
- 入館料 無料
- 休館日 毎週火曜日(火曜日が祝日の場合は翌水曜日)  
年末年始 (12月29日～1月3日)
- 所在地 〒154-0001 東京都世田谷区池尻1-5-27  
世田谷公園内(野球場となり)
- ☎ 03-3414-1530 FAX 03-3414-1532

